

作物統計調査 令和2年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、 収穫量及び出荷量

－ 日本なしの収穫量は前年産に比べ19%減少、ぶどうは同5%減少 －

【調査結果の概要】

1 日本なし

結果樹面積(注)は1万700haで、前年産に比べ400ha(4%)減少した。

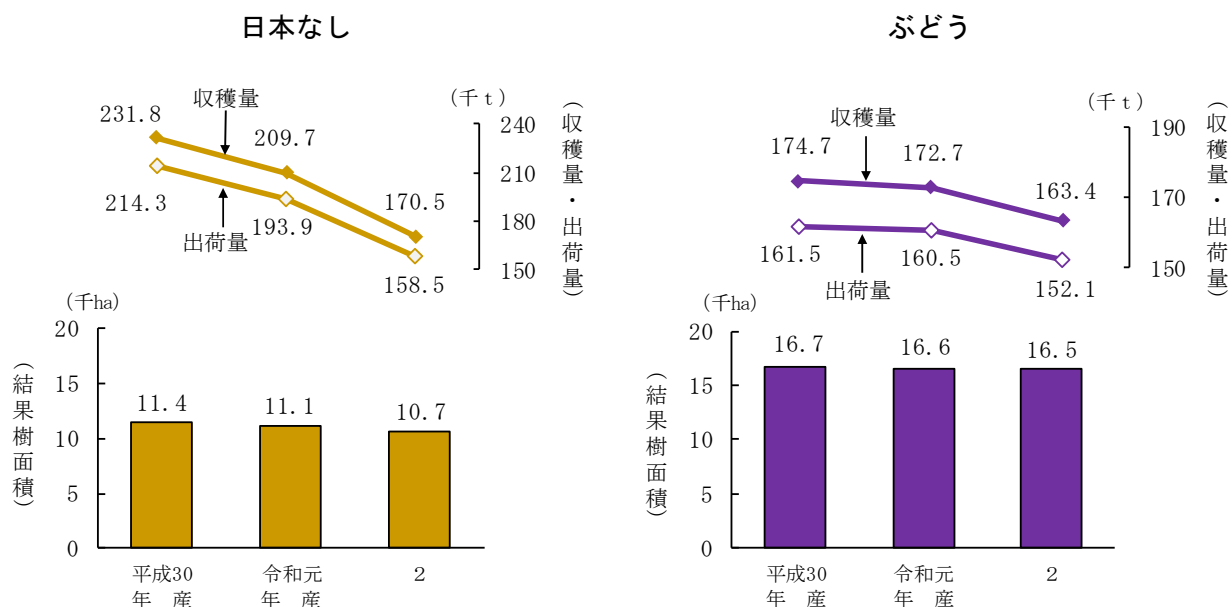
収穫量は17万500t、出荷量は15万8,500tで、前年産に比べそれぞれ3万9,200t(19%)、3万5,400t(18%)減少した。

2 ぶどう

結果樹面積は1万6,500haで、前年産に比べ100ha(1%)減少した。

収穫量は16万3,400t、出荷量は15万2,100tで、前年産に比べそれぞれ9,300t(5%)、8,400t(5%)減少した。

図1 日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量(全国)



注：結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が本年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y7 】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進のための資料
- ・ 農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

1 日本なしの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

2 ぶどうの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

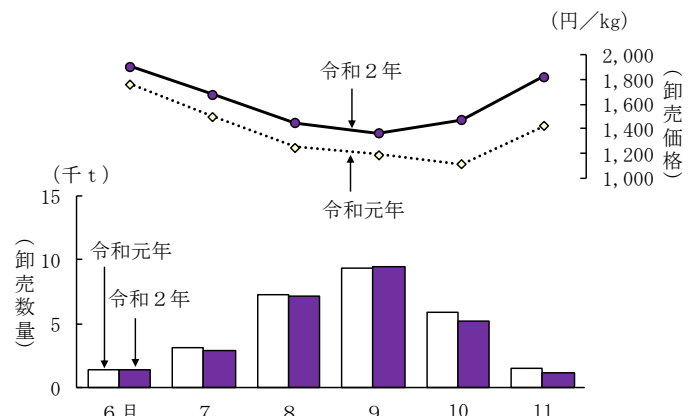
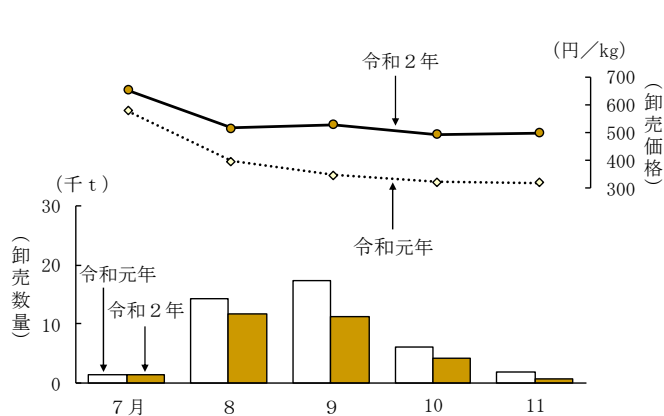
年 産	1 日本なしの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）				2 ぶどうの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）			
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収 穫 量	出 荷 量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成 23 年産	13,700	2,090	286,200	264,000	17,800	970	172,600	157,800
24	13,300	2,070	275,400	252,800	17,600	1,130	198,300	182,100
25	13,000	2,060	267,200	246,400	17,400	1,090	189,700	173,600
26	12,800	2,110	270,700	249,700	17,300	1,090	189,200	173,400
27	12,400	1,990	247,300	227,700	17,100	1,060	180,500	165,200
28	12,100	2,040	247,100	227,600	17,000	1,050	179,200	163,800
29	11,700	2,100	245,400	226,600	16,900	1,040	176,100	161,900
30	11,400	2,030	231,800	214,300	16,700	1,050	174,700	161,500
令和 元	11,100	1,890	209,700	193,900	16,600	1,040	172,700	160,500
2（概数）	10,700	1,590	170,500	158,500	16,500	990	163,400	152,100

資料：農林水産省統計部「果樹生産出荷統計」

◎ 関連データ

1 日本なしの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場）

2 ぶどうの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場）



資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査（日別調査）」

注：日別調査は、14 都市（札幌市、仙台市、東京都、横浜市、金沢市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、高松市、北九州市、福岡市、沖縄県）の中央卸売市場に所在する全ての青果物卸売会社を対象とした調査である。

【調査結果】

1 日本なし

(1) 結果樹面積は1万700haで、前年産に比べ400ha（4%）減少した。

(2) 10a当たり収量は1,590kgで、前年産に比べ300kg（16%）下回った。

これは、茨城県、栃木県及び千葉県において、開花受粉期の低温により着果数が減少したことに加え、夏季の天候不順により生育障害（みつ症）が多発したこと等による。

(3) 収穫量は17万500t、出荷量は15万8,500tで、前年産に比べそれぞれ3万9,200t（19%）、3万5,400t（18%）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、千葉県が11%、長野県、茨城県及び福島県がそれぞれ8%、栃木県が7%、鳥取県が6%となっており、この6県で全国の約5割を占めている。

図2 日本なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

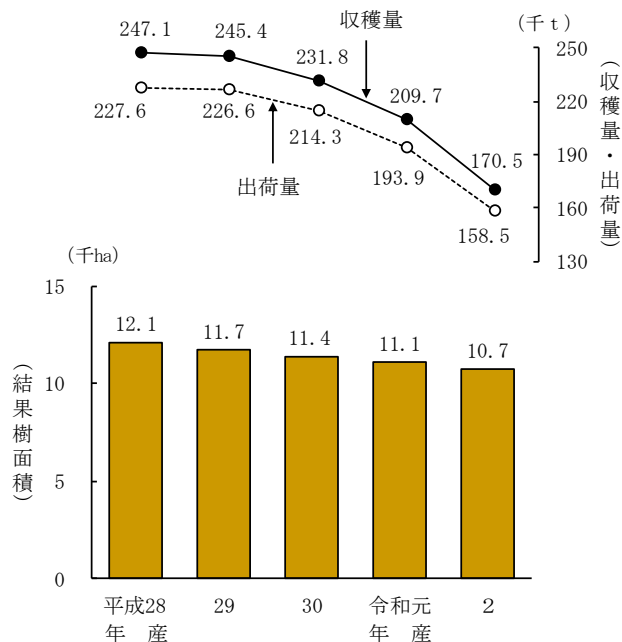
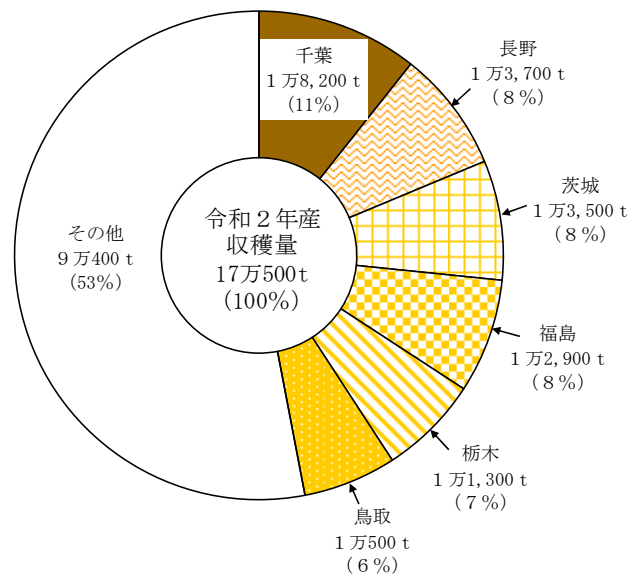


図3 日本なしの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表1 令和2年産日本なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
日本なし	10,700	1,590	170,500	158,500	96	84	81	82

2 ぶどう

(1) 結果樹面積は1万6,500haで、前年産に比べ100ha（1%）減少した。

(2) 10a当たり収量は990kgで、前年産に比べ50kg（5%）下回った。

これは、山梨県及び岡山県において、7月の日照不足、8月の高温少雨の影響で果粒の軟化や肥大不良が発生したことに加え、山梨県でべと病及び晩腐病が発生したこと等による。

(3) 収穫量は16万3,400t、出荷量は15万2,100tで、前年産に比べそれぞれ9,300t（5%）、8,400t（5%）減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、山梨県が21%、長野県が20%、山形県が9%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図4 ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

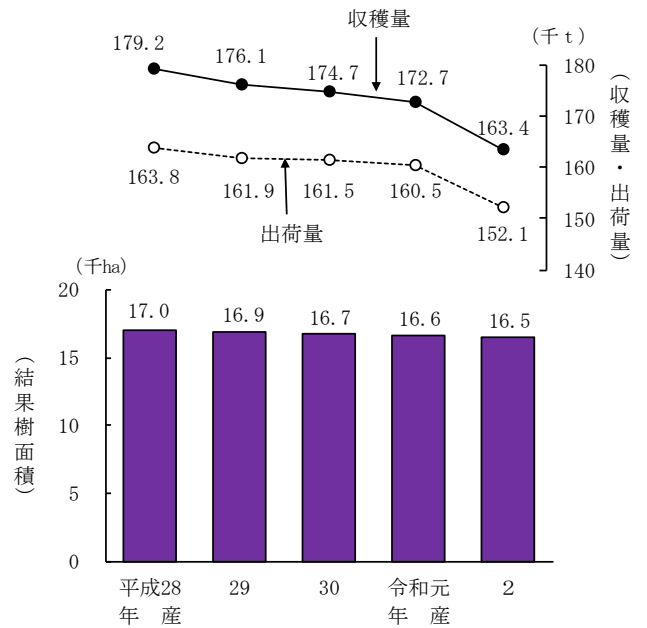


図5 ぶどうの都道府県別収穫量

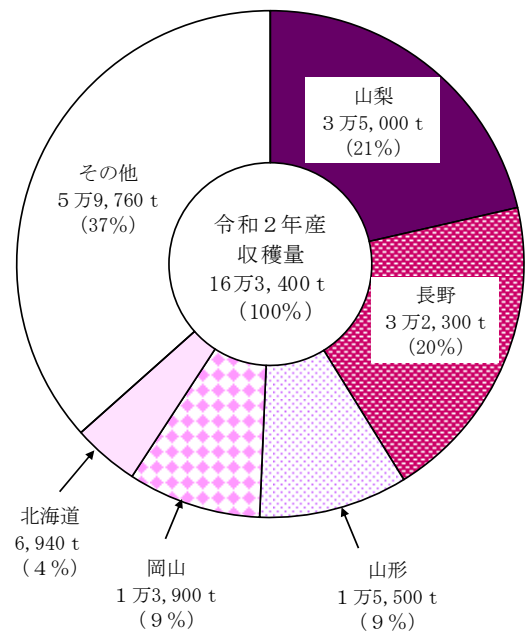


表2 令和2年産ぶどうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
ぶどう	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	16,500	990	163,400	152,100	99	95	95	95

【統計表】

1 令和2年産日本なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全国農業地域 都道府県	結果樹面積	10a当たり 収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹 面積	10a当たり 収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全国 (全国農業地域)	10,700	1,590	170,500	158,500	96	84	81	82
北海道	37	1,240	459	417	nc	nc	nc	nc
北海道	10,700	1,590	170,000	158,100	nc	nc	nc	nc
東北	1,390	1,500	20,900	18,500	nc	nc	nc	nc
北陸	751	1,660	12,500	11,700	nc	nc	nc	nc
関東・東海	4,570	1,580	72,400	68,800	nc	nc	nc	nc
東海	687	1,600	11,000	10,100	nc	nc	nc	nc
近畿	284	1,480	4,190	3,860	nc	nc	nc	nc
中国	1,130	1,570	17,700	16,100	nc	nc	nc	nc
四国	408	1,650	6,730	6,280	nc	nc	nc	nc
九州	1,470	1,680	24,700	22,800	nc	nc	nc	nc
沖縄	-	-	-	-	nc	nc	nc	nc
(都道府県)								
北海道	37	1,240	459	417	nc	nc	nc	nc
青森	110	1,140	1,250	687	nc	nc	nc	nc
岩手	39	1,410	550	481	nc	nc	nc	nc
宮城	137	1,750	2,400	2,130	99	96	95	96
秋田	165	1,360	2,240	2,040	95	77	74	74
山形	115	1,340	1,540	1,290	95	92	88	88
福島	821	1,570	12,900	11,900	97	83	81	80
茨城	922	1,460	13,500	12,300	97	70	68	66
栃木	734	1,540	11,300	10,600	99	63	62	62
群馬	204	1,850	3,770	3,690	97	86	83	95
埼玉	330	1,880	6,200	5,820	95	91	86	88
千葉県	1,360	1,340	18,200	18,000	98	96	94	95
東京都	86	1,810	1,560	1,510	96	98	93	93
神奈川県	218	1,620	3,530	3,430	97	85	82	83
新潟	390	1,780	6,940	6,380	96	87	84	84
富山	162	1,840	2,980	2,880	98	74	73	72
石川県	133	1,380	1,840	1,710	97	63	61	62
福井	66	1,160	766	708	100	72	72	73
山梨	33	1,800	594	521	nc	nc	nc	nc
長野	686	2,000	13,700	12,900	95	113	107	112
岐阜	117	1,610	1,880	1,710	98	89	88	88
静岡県	116	1,540	1,790	1,730	nc	nc	nc	nc
愛知県	315	1,510	4,760	4,370	95	95	91	90
三重	139	1,820	2,530	2,280	nc	nc	nc	nc
滋賀	46	1,110	511	466	98	76	74	74
京都	69	1,250	863	789	96	63	60	58
大阪	4	1,470	59	56	nc	nc	nc	nc
兵庫県	62	1,430	887	826	98	88	87	86
奈良	70	1,870	1,310	1,220	nc	nc	nc	nc
和歌山	33	1,690	558	499	nc	nc	nc	nc
鳥取	652	1,610	10,500	9,620	93	77	71	71
島根	64	1,410	902	868	nc	nc	nc	nc
岡山	110	1,690	1,860	1,620	nc	nc	nc	nc
広島	136	1,670	2,270	2,040	99	80	79	79
山口	165	1,320	2,180	1,980	97	67	65	65
徳島	203	2,000	4,060	3,810	97	94	91	92
香川県	36	957	345	315	97	87	85	85
愛媛	73	1,180	861	790	nc	nc	nc	nc
高知県	96	1,520	1,460	1,360	nc	nc	nc	nc
福岡	360	1,680	6,050	5,750	98	73	72	72
佐賀	180	1,780	3,200	2,960	97	81	79	79
長崎	48	1,040	499	445	89	69	61	63
熊本	459	1,520	6,980	6,430	96	87	84	84
大分	338	2,020	6,830	6,240	95	94	90	89
宮崎	52	1,390	723	618	nc	nc	nc	nc
鹿児島	31	1,220	378	345	nc	nc	nc	nc
沖縄	-	-	-	-	nc	nc	nc	nc

2 令和2年産ぶどうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

全国農業地域 都道府県	結果樹面積	10a当たり 収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹 面積	10a当たり 収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国 (全国農業地域)	16,500	990	163,400	152,100	99	95	95	95
北海道	1,040	667	6,940	6,660	100	101	101	101
北海道	15,500	1,010	156,500	145,400	nc	nc	nc	nc
東北	2,730	1,050	28,600	25,400	nc	nc	nc	nc
北陸	448	701	3,140	2,810	nc	nc	nc	nc
関東・東海	6,990	1,060	74,000	70,300	nc	nc	nc	nc
近畿	610	816	4,980	4,600	nc	nc	nc	nc
中国	995	891	8,870	8,380	nc	nc	nc	nc
四国	1,780	1,130	20,100	18,500	nc	nc	nc	nc
九州	418	799	3,340	3,010	nc	nc	nc	nc
沖縄	1,540	870	13,400	12,400	nc	nc	nc	nc
(都道府県)	1	103	1	1	nc	nc	nc	nc
北海道	1,040	667	6,940	6,660	100	101	101	101
青森	418	1,150	4,810	3,900	100	104	104	103
岩手	352	988	3,480	3,210	100	99	99	100
宮城	30	823	247	156	nc	nc	nc	nc
秋田	184	1,140	2,100	1,910	99	101	100	100
山形	1,480	1,050	15,500	14,000	100	95	95	95
福島	266	912	2,430	2,190	101	92	92	92
茨城	216	816	1,760	1,710	92	99	91	90
栃木	213	698	1,490	1,410	nc	nc	nc	nc
群馬	130	828	1,080	1,050	98	93	92	95
埼玉	166	677	1,120	1,070	98	83	81	82
千葉	77	636	490	470	nc	nc	nc	nc
東京都	37	681	252	244	nc	nc	nc	nc
神奈川県	68	757	515	487	nc	nc	nc	nc
新潟	246	756	1,860	1,620	99	81	81	80
富山	29	700	203	193	104	90	93	93
石川	155	618	958	893	99	94	93	95
福井	18	667	120	102	nc	nc	nc	nc
山梨	3,790	923	35,000	33,400	100	94	95	95
長野	2,290	1,410	32,300	30,500	100	101	102	101
岐阜	34	771	262	224	nc	nc	nc	nc
静岡県	39	1,070	417	394	nc	nc	nc	nc
愛知県	432	836	3,610	3,370	99	89	88	89
三重	105	662	695	615	nc	nc	nc	nc
滋賀	52	863	449	413	98	85	83	83
京都	82	794	651	586	nc	nc	nc	nc
大阪	401	980	3,930	3,750	99	88	87	87
兵庫県	253	780	1,970	1,920	98	91	90	92
奈良	72	767	552	493	nc	nc	nc	nc
和歌山	135	977	1,320	1,220	nc	nc	nc	nc
鳥取	61	833	508	465	97	98	94	94
島根	228	954	2,180	2,090	100	101	101	102
岡山	1,140	1,220	13,900	12,700	101	87	88	89
広島	279	1,050	2,930	2,640	100	102	102	102
山口	73	844	616	569	nc	nc	nc	nc
徳島	72	835	601	537	nc	nc	nc	nc
香川	163	844	1,380	1,210	95	97	93	93
愛媛	149	699	1,040	973	100	107	107	107
高知	34	941	320	286	nc	nc	nc	nc
福岡	713	894	6,370	5,990	97	86	83	84
佐賀	77	657	506	466	nc	nc	nc	nc
長崎	92	677	623	551	nc	nc	nc	nc
熊本	186	833	1,550	1,430	nc	nc	nc	nc
大分	259	842	2,180	1,980	100	96	96	95
宮崎	136	1,130	1,540	1,410	92	107	98	99
鹿児島	73	916	669	609	nc	nc	nc	nc
沖縄	1	103	1	1	nc	nc	nc	nc

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の果樹調査として実施したものであり、果樹の結果樹面積、収穫量、出荷量等の現状とその動向を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進、農業保険法に基づく果樹共済事業の適切な運営等のための資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

令和2年産については、全国を対象として調査を実施した。

なお、全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており、全国調査年以外の年にあつては、調査対象品目ごとに、直近の全国調査年における面積調査結果に基づき、全国の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県を調査の範囲（主産県）としている。

(2) 調査対象者の選定

ア 関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培し関係団体以外に出荷した農林業経営体から、品目別の作付面積の大きさに比例した確率比例抽出法により抽出を行った。

標本の大きさ（標本経営体数）については、全国の目標精度（2～3%）が確保されるよう、調査対象品目の全国収穫量に占める都道府県ごとのシェアを考慮して設定した10a当たり収量に関する目標精度（おおむね5%）及び団体シェアの割合等に基づき、必要な標本経営体数を算出した。

(3) 調査対象者数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
日本なし	265	230	86.8	12,337	1,926	15.6	1,240	64.4
ぶどう	334	308	92.2	18,668	2,095	11.2	1,451	69.3

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において栽培がなかった標本経営体等は含まれていない。

3 調査事項

(1) 関係団体調査

調査対象品目の結果樹面積及び出荷量

(2) 標本経営体調査

調査対象品目の結果樹面積、出荷量及び自家用、無償の贈与の量

4 調査期日

収穫・出荷終了時

なお、本調査の年産区分の主たる収穫期間は、次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
日本なし	令和2年8月～9月
ぶどう	令和2年7月～10月

5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

6 集計方法

(1) 都道府県値

- ア 結果樹面積の集計は、関係団体調査結果を基に、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。
- イ 収穫量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査の結果から得られた10a当たり収量に結果樹面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。
- ウ 出荷量の集計は、関係団体調査結果から得られた出荷量及び標本経営体調査結果から得られた10a当たり出荷量等を基に算出している。

(2) 全国値

結果樹面積、収穫量及び出荷量は、都道府県値の積み上げにより算出した。

7 実績精度

本調査結果の10a当たり収量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと、次のとおりである。

品 目	標準誤差率(%)
日本なし	1.0
ぶどう	1.4

8 用語の解説

- (1) 栽培面積とは、調査日現在において、複数年にわたって収穫を行うことができる永年性作物の栽培に利用している面積をいう。
- (2) 結果樹面積とは、栽培面積のうち、生産者が本年産の果実を収穫するために結実させた面積をいう。
- (3) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (4) 出荷量とは、収穫量のうち、生食用、加工用として販売した量をいい、生産者が自家消費した量及び種子用、飼料用として販売したものは含めない。

9 全国農業地域の表章区分

全国農業地域名	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

10 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100)
四捨五入する桁（下から）		2桁		1桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	123,500	12,300	1,230	123

- (2) この統計表で使用了した符号は、次のとおりである。
「-」：事実のないもの
「nc」：計算不能
- (3) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和2年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

11 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和3年12月予定）するとともに、その後刊行する『令和2年産果樹生産出荷統計』に掲載する。
なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y7 】

【関連リンク】

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ＞果樹施策の概要
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-96.pdf>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
（直通）03-6744-2044
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>